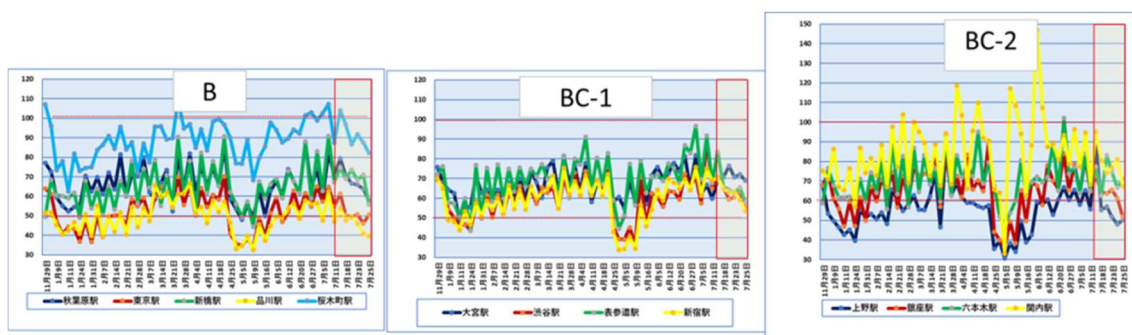


4連休の人出は抑制されたのか？

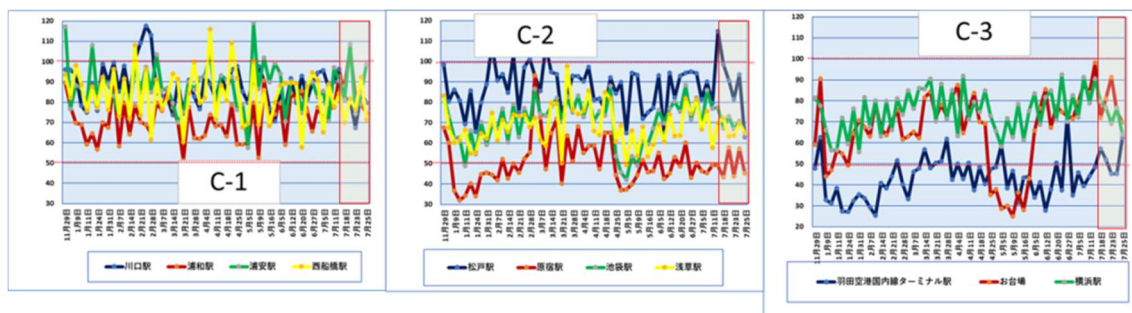
2021年7月26日

7月22日からの4連休の人出について、果たして抑制されたかどうかをアグープのデータから見てみましょう。

いつものように東京都18地点、埼玉、千葉、神奈川3県12地点の各日午後3時台の人出を、感染拡大前(2020年1月-2月の休日の人出の平均)を100とした数値の推移で示します。グラフのアルファベットはその地点の人流傾向で、Bは、休日の人出<平日の人出、BCは 休日の人出 \leq 平日の人出、Cは 休日の人出 \approx 平日の人出、Lは 休日の人出>平日の人出です。赤枠が今回緊急事態宣言に入った7月12日以降の期間です。この4連休は4日間のデータがプロットされています。

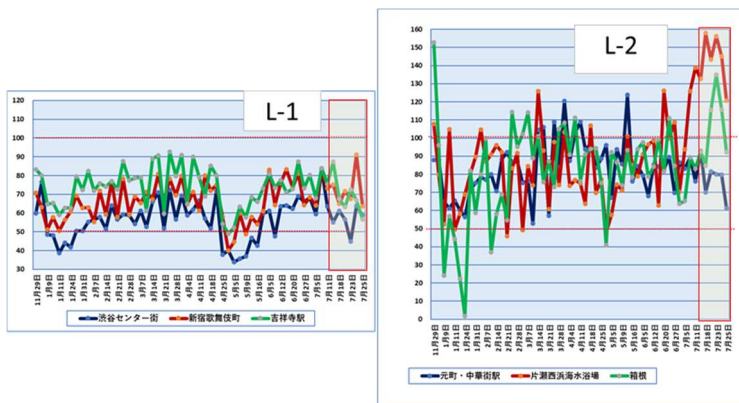


左のBのグラフではこの4日間減少傾向にあることを示しています。いずれもビジネス街で休日の人出の少ない地域です。BC-1、BC-2でもBほどではないにしろ人出はわずかながら減少傾向に見えます。

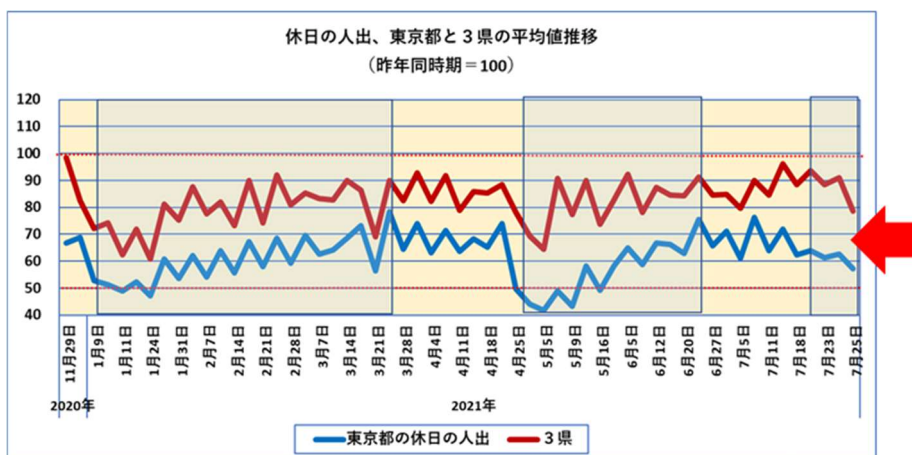


Cは平日の人出と休日の人出がほぼ拮抗している地点ですが、いずれも減少傾向にあるとは言えません。

Lは休日の人出が平日を上回る地点ですが、ここも減少しておらず、むしろ片瀬江ノ島海岸などは季節要因もあり大幅な増加となっています。



個々の増減ではわかりにくい面もあるので、東京都 18 地点と 3 県 12 地点の平均値でみてみましょう。



上が東京都 18 地点、3 県 12 地点の推移ですが、赤の矢印で示したこの 4 連休期間では、平均値としては減少傾向ですが、第 2 次緊急事態宣言の 1 月初旬、第 3 次緊急事態宣言の 4 月末から 5 月初旬にかけてのような、大きな減少にはなっていません。下の図は東京都の感染者における実効再生産数の推移です。第 2 次、第 3 次の緊急事態宣言では、宣言直後に 7 日間の移動平均が 1.0 を下回りました。今回の第 4 次についてはまだ計算できませんが、新規感染者の推移から見てとてもそのようになるとは思えません。

淡い期待であった4連休の人出の減少も、拡大抑制につながるほどではありませんでした。このあとどうすれば感染拡大を抑制できるのでしょうか？ワクチン以外に有効な手段が見えません。